

受付	個人質問	第	号
	令和 年 月 日	時	分

## 一般質問＜個人＞発言通告書

令和6年11月20日

長久手市議会議長 殿

長久手市議会議員 田崎あきひさ

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質問事項及び要旨	備考
1	<p><b>不登校児童生徒への授業環境等とICT環境について</b></p> <p>本市の不登校児童生徒への授業環境等の整備と、小中学生へのICT環境整備の考え方について教育長に問う。</p> <p>(1) 令和6年度の小中学校における長期欠席者数、そのうち不登校者はどのようか。</p> <p>(2) 「不登校児童生徒が欠席中に行った学習の成果に係る成績評価について(通知)」(令和6年8月29日文科科学省)に照らし、本市が足りていない取り組みがあれば問う。</p> <p>(3) 令和5年3月に取りまとめられた「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策」(令和5年3月31日文科科学大臣決定)において、不登校児童生徒が教育支援センターや自宅等で行った学習の成果が成績に反映されるようにすることとしている。本市の子どもたちにどのように反映されているのか。</p> <p>(4) 小中学生のオンライン授業等について、ライブ配信を含めたオンライン授業は令和4年の3学期に、学校内及び学校と旧適応指導教室との間で、段階的に実施し検証を行うとしていた。現在はオンライン授業、授業のライブ配信について、必要な子どもたちに提供できる状況にあるか。</p> <p>(5) 教育支援センター(当時N-ハウス)に関する学習の進め方について、「学校に行けない児童生徒につきまして、その要因が一人一人様々な背景があるので、担任のみなら</p>	

	<p>ず、スクールカウンセラー等、専門職とも意見交換して、例えばタブレット端末の活用について、個々に応じた学習支援をどのように進めることができるかということの研究して提供していきたいと考えている」と答弁しているが、現在タブレット端末の活用についてどのような提供がされているのか。</p> <p>(6) 授業のアーカイブについて、「時間をかけて児童生徒の個々に合ったものを逐次保存していきながらその積み重ねで時間をかけてアーカイブしたものを将来的に取り出していくという、今はざっくりとした考え方で進めていきたい」と答弁しているが、現在授業のアーカイブを提供しているのか。</p> <p>(7) モバイルWi-Fiルーターの貸出状況の推移はどのようなか。</p>	
2	<p><b>公共施設LED化対応全般について</b></p> <p>「蛍光灯の2027年問題」において、80の市内公共施設で手つかずという状況である。通常の公共工事で発注をした場合は多大な費用が掛かり、蛍光灯の生産終了に間に合わないという事で、公共照明施設一括LED化事業のプロポーザルが主流になっていると考える。</p> <p>(1) 「現在は施設ごとに更新しており、いままで一括発注をしていなかったが、他の自治体でも一括発注しているところが増えていると認識しており、これまでのやり方が良いのか、また一括発注のやり方が良いのか一度協議をしたい」と答弁している。</p> <p>各課が調査設計物品の選定に膨大な時間をかけるより、今の照明をどう換えるか、今後の空調設置なども見据え、電気代を下げる見直しも含めたプロポーザルをする方が、限られた時間の中で効率よい仕事であるはずだが、市長はそれでも施設ごとの更新を指示する考えか。</p> <p>(2) この件の担当課が決まってないということについて、「担当の職員が誰かということも決めていきたいと思う」と市長は答弁していたが、その後どうなったか。</p>	
3	<p><b>佐藤市長の考える施政全般に対する方針について</b></p> <p>「見える」「届く」「変わる」を掲げて当選した市長にまちづくりビジョンの基本的な考えを問う。</p> <p>(1) 令和6年10月1日から高校生世代までの通院に係る医療費の支給を拡大した。医療費の無償化は医療需要の増</p>	

	<p>加に繋がると認識しているとし、「適正な受診を呼びかけていくことが必要」としているが、窓口での案内、ホームページや広報などによる周知以外の具体策は何があり、どのように医療費抑制策や財政運営の見直しを検討しているか。</p> <p>(2) 医療費無償化拡大における一人あたり医療費の推移について、これまでと今後の影響をどのように捉えているか。</p> <p>(3) 「市役所新庁舎整備の現在の計画を見直します」について</p> <p>ア 場所の見直しについて庁舎外でヒアリングを行った実績はなく、この間「検討する、見直す、見極める」としてきた中で、地域住民に対して決定するまでの過程を公表しない姿勢を貫くのは市長の言う「見える」「届く」「変わる」と乖離があるのではないかとの指摘があるが、見解を問う。</p> <p>イ 現行計画以外の場所について何か所を見直し案としたかについて答えないことに疑義の声がある。市長の姿勢としてそのような対応を是とするのはなぜなのか問う。</p> <p>ウ 中期財政計画、アクションプラン、行政改革との相互調整を図るとしたが、何を優先する調整なのか。</p> <p>(4) ペーパーレスへの取り組みについて令和6年度中に、起案や決裁を含めた行政文書の電子化を予定し、一層のペーパーレスの推進を図る予定としているが、電子決裁率何パーセント達成を目標とするか。</p> <p>(5) 市長の目指す財政再建像はどのようなか。</p>	
4	<p><b>小中学校校庭の音響について</b></p> <p>(1) 小中学校でのイベント及び行事時に放送や音楽が止まる、聞こえない、音が割れる等のトラブルが散見されると市民から聞いているが、各校の状況と原因について教育長の認識を問う。</p> <p>(2) 市長の予算措置の考えについて問う。</p>	